

様式第2号（第3条、第6条、第7条及び第8条関係）

事業実績書

令和6年9月24日

団体名 綾部鉄工工業協同組合

事業の目的 (何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。)	綾部市の地域住民を対象とした事業を行うことによって地域のにぎわいを創出し、また中学生にものづくりの楽しさを感じてもらうことで将来は地元企業でものづくりに携わって頂くことを期待した事業。
事業の名称	テックプレイカース
事業費 (市補助金)	367,234円 (135,000円)
補助金の使途 (団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。)	・ジャンクPC代 ・会場費 ・謝礼代 ・広報費 等
事業実施期日	令和6年8月19日 (月)
事業実施場所	あやテラス2階 あやテラス・ホール
事業の概要 (事業の実施方法、内容について記入してください。)	普段よく目にするパソコンを自分の手で分解することにより、それがどんな組み方でどんな部品が使われて製作されているのかを知ること、「ものづくり」に興味を持ってもらうきっかけとなった。 事業では、始めに京都府立工業高等学校のOBの先生である青木氏より、パソコン内部の各部品の仕組みや働きの説明が行われた後、同じくOBの先生である出口氏より分解手順の説明が行われた。その後、60分間の分解時間が設けられ、ノートPCを1人1台とことん分解して部品点数を競った。集計の間、吉本芸人による漫才で、保護者や一般見学者など市民の方々にも楽しんでいただくことができた。 来場者: 50名
補助金の効果(成果) (計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。)	事業当日は、市民の方々の参加に加え、多くのメディアの取材もあるなど一定の賑わいを創出することができた。 また、市民の方々が「ものづくり」に興味をもってもらったきっかけになったと同時に、綾部市内で事業を営む大人との交流、学校を越えた中学生同士の交流により郷土愛を育むことができた。

様式第4号（第3条、第7条及び第8条関係）

収支計算書

令和6年9月24日

団体名 綾部鉄工工業協同組合

(単位 円)

収 入 の 部	区 分	予算額	収入済額	明 細
	市補助金	135,000	135,000	
	中央会補助金	48,984	48,984	
	自己資金	183,250	183,250	
	合 計	367,234	367,234	
支 出 の 部	区 分	予算額	支出済額	明 細
	資材費	123,660	123,660	ミニニッパ5,680円、クリップケース4,557円、クリップリムーバー9,020円、ドライバーセット16,652円、ドライバー1,962円、養生シート5,698円、作業手袋3,608円、ジャンクPC7,6583円（対象114,273円、中央会補助金より9,387円）
	会場費	30,000	30,000	(中央会補助金より)
	謝礼代	76,000	76,000	吉本興業66,000円(対象30,000円)、講師謝金10,000円
	広報費	91,564	91,564	あやべ市民新聞34,650円、ポスター34,122円、チラシ22,792円
	雑費	23,132	23,132	スタッフボロシャツ19,800円、保険料3,332円
	諸費	2,145	2,145	振込手数料
	その他	20,733	20,733	トロフィー等(対象外)
	合 計	367,234	367,234	(対象271,114円)
差 引		0	0	